



e-La Voz
「エー・ラ・ボス」と読みます

HCJB『アンデスの声』
日本語放送
メールマガジン
(第53号)

2007年8月29日発行

HCJBリスナーをたずねて 日本ふれあいの旅

夢のかけ橋レインボー・ブリッジから東京湾をながめて渡るとビッグサイトはすぐ右手。巨大な宇宙戦士をおもわせる建物をくぐると、ハムフェア会場入口はすでに長蛇の列でした。受付で私の顔をみると近付いてこられ、親切に日本短波クラブのブースまで案内くださった方の名刺をみると、アマチュア無線連盟総務部主任とあり恐縮してしまいました。

長身でイギリス紳士然とした大武逞伯さんはすぐ目にとまりました。顔なじみの須藤幹雄さん、宮嶋孝夫さん、佐野嘉信さん、丹野秀夫さんなどとも挨拶を交わして席に座るやいなや関西弁が耳にひびいてきました。案の定、京都の永野正和さん、西村清志さん、大阪の影山敦久さんが来ておられ、岐阜からも田中正さん、名古屋の細川裕文さんなど「友、遠方より来る、また楽しからずや」の心境でした。沼津の白川広樹さんはアマチュア無線資格に合格して届いたコールサインにびっくり。<JQ2VOZ>と最後の3文字がVOZ(声)になっていたのです。「いやあ、感激のコールサインです。」とうれしそうでした。サイン帳に「永遠の短波ファンでありたい」と書かれた河合文彦さんは昨今の短波放送縮小に淋しさをおぼえておられました。「短波放送入門」の最新版を今野敦さんと共同執筆した工藤和穂さんは家族を連れてこられました。南米ボリビアで「アンデスの声」をききながら送電線敷設に活躍された吉田憲司さんは30年目の初対面。やはり初対面で中学生のときからBCLをはじめ、現在ホームページでBCLの啓蒙につとめておられる岩沙一彦には翌日、淀橋教会に来ていただき、礼拝と昼食をいっしょにしたあとинтерビューをさせてもらいました。(9月1日のサタデー・トークで放送)



洋を越え 電波の絆 今夏また 佐野嘉信

その日の夕刻、作ちゃんと綾ちゃんがわが家に来てくれました。といっても都内にある次男祐二のアパートですが、テーブルを囲んだ祐二をふくめてエクアドル生まれの3人はなぜかピザを注文して食べ、しゃべり、笑っての楽しいひとときとなりました。作ちゃんは「アンデスの声」の番組ではいつも主役を演ずるほどのドラマ好き。でも思うところあって、日本で講習と実習を重ね、このたび見事にバランス活性療法師としての資格を獲得。いよいよ一人立ちです。綾ちゃんはといえば、母親がエクアドル人なのでスペイン語がペラペラ。折よく日本でひらかれたサッカーW杯争奪戦では選手団のコーディネーターとして大活躍、中屋綾子アレキサンダー著「サッカーW杯・英雄たちの言葉」(集英新書)の本もでたばかり。こんどは絵本の出版に取り組んでいます。日本に移り住んで幾多の困難と戦いながら、たくましく自分の人生を築き上げているアンデスを巣立った若者たちの姿に励まされます。いっそうの羽ばたきを期待しながら見守り続けたいと思っています。

【写真説明： 東京ハムフェア会場日本短波クラブのブースにて。今年もエクアドルの田辺農園から日本人の手になる有機栽培バナナがプレゼントされました。】

尾崎宣教師 日本各地巡回日程(2007年9月)

- 9/01(土) (*)HCJBリスナーの集い in 仙台
午前11時～。 場所:寿司勝(仙台駅から徒歩5分)。
bclswl@hotmail.com (伊藤慶彌)
- 9/02(日) 山形第一聖書バプテスト教会(山形県山形市)
- 9/05(水) 大洗キリスト教会(茨城県大洗町)
- 9/08(土) (*)HCJBリスナーの集い in 大阪
梅田駅阪急グランドビル28階、土佐料理「司」で昼食会。
akagebcl@yahoo.co.jp (影山敦久)
- 9/09(日) 高松シオン教会(香川県高松市)
- 9/12(火) (*)HCJBリスナーの集い in 北九州
JR新幹線小倉駅北口リーガロイヤルホテル2階「コルベーユ」で昼食会。
kozaki@hcjb.org または kazuo_ozaki@sbcglobal.net (尾崎一夫)
- 9/15(土) 浜松 VIP クラブ(静岡県浜松市)
会場:勤労会館 18時～
- 9/16(日) 浜松福音自由教会 10時～
マーシュ先生の集い(ロイヤルホテル) 15時～
- 9/19(水) 手稲福音キリスト教会(北海道札幌市)
- 9/23(日) 東京カベナント教会(東京都世田谷区)
- 9/30(日) 士崎聖書キリスト教会(秋田県秋田市)
- (*)集いに参加ご希望の方は、大体の人数を確認したいので、それぞれのメールアドレスに早めにご一報ください。

2007年8月28日現在
※日程は予告なく変更される場合があります。

尾崎宣教師への日本滞在中の連絡先:

電話: 080-3272-6908
メール: kozaki@hcjb.org または kazuo_ozaki@sbcglobal.net

HCJB日本語放送担当

在室 尾崎一夫

HCJB日本語放送(オーストラリア送信):

放送日時: 毎週土曜日、日曜日
日本時間 0730 - 0800 (2230 - 2300UTC)

送信周波数: 15525 kHz (19mb)

受信報告書の宛先: 〒169-0073
東京都新宿区百人町1-17-8
淀橋教会HCJB係
(※返信用に80円切手を2枚同封して下さい)

【ホームページのご案内】

HCJB日本語放送のホームページ(<http://japanese.hcjb.org/>)には、リスナー・コミュニケーションのためのふれあいコーナー「フォーラム」(<http://japanese.hcjb.org/forums/>)と、メールマガジンのバックナンバーを揃えた「メールマガジン e-La Voz らいぶらり」(<http://www.hcjb.org/japanese/mmz/>)のページがあります。

す。どうぞご利用ください。

このメールマガジンは、HCJB日本語放送の管理するメール・リストに登録されている方に無料でお送りしています。このメールマガジンをご覧になってのご感想やご意見、ご要望などは、[HCJB日本語放送](#)までお送りください。

また、このメールマガジンの配信停止、配信先変更、あるいは新規ご登録も[HCJB日本語放送](#)までメールにてお知らせください。なお、メール・リストは配信先メール・アドレスのみで管理されていますので、配信先変更をご希望の場合には、現在登録されている配信先も併せてお知らせください。



Copyright © 2007 by HCJB. All rights reserved.

日本語ホームページ: <http://japanese.hcjb.org/>

Eメール: kozaki@hcjb.org

郵便の宛先:

Mr. Kazuo Ozaki

1920 Berkshire Pl., Wheaton, IL 60187-8050, U.S.A.
